

公益財団法人 臨床薬理研究振興財団
平成 24 年度（第 37 期）事業報告

平成 24 年度（第 37 期）の概要

○ 事業関係

- ・ 研究奨励金及び海外留学助成金の交付対象者は、選考委員会で厳正な審査のうえ候補者を選考し、第 2 回理事会（平成 24 年 11 月 9 日）で決定した。研究奨励金及び海外留学助成金の交付対象者には、贈呈証書を授与するとともに研究奨励金等を交付した。国際共同研究は申請が無かった。
- ・ 臨床薬理研究振興財団賞の交付対象者は、財団賞選考委員会で厳正な審査のうえ候補者を選考し、日本臨床薬理学会理事会で承認、当財団第 2 回理事会で決定した。第 33 回日本臨床薬理学会学術総会で財団賞を授与し、研究奨励金等を交付した。
- ・ 研究報告集「臨床薬理の進歩」No. 33 を発刊した（平成 24 年 6 月 29 日）。
- ・ 第 5 回研究報告会を研究大賞受賞者（6 名）と海外留学修了者（2 名）を演者とし開催した（平成 24 年 11 月 9 日）。

○ 人事関係

- ・ 理事 9 名の任期満了に伴い、同 9 名全員の重任が定時評議員会（平成 24 年 6 月 11 日）にて承認された。
重任理事氏名（敬称略）：大内尉義、岡希太郎、杉山雄一、辻本豪三、戸塚恭一、中野重行、藤村昭夫、宮坂信之、渡邊裕司
- ・ 辻本豪三理事は平成 24 年 6 月 28 日を以って辞任された。
- ・ 森亘顧問が平成 24 年 4 月 1 日に逝去された。

○ 決算関係

- ・ 平成 24 年度寄付金として、第一三共株式会社から 1 億円を受領した（平成 24 年 4 月 20 日）。
- ・ 前年度の平成 23 年度（第 36 期）決算内容については、監事の監査を受けるとともに、第 1 回理事会（平成 24 年 5 月 25 日）及び定時評議員会に付議し、承認された。

1. 平成 24 年度研究奨励金等交付金の交付 (定款 第 4 条第 1 項第 1 号、第 2 号)

平成 24 年 2 月 24 日開催の理事会の決定に基づき、次の通り実施した。

① 研究奨励金

◆募集内容

- ・募集研究分野：臨床薬理研究
- ・募集件数（公募） 20 件程度
- ・募集期間 平成 24 年 6 月 18 日～8 月 31 日
- ・応募件数 113 件

◆選考経過

- ・第 1 回選考委員会開催（募集方法等の審議） 平成 24 年 5 月 30 日
- ・選考委員による申請書の評価 平成 24 年 9 月 7 日～10 月 5 日
- ・第 2 回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成 24 年 10 月 24 日

◆交付対象の決定、通知及び交付

- ・平成 24 年度第 2 回理事会にて決定 平成 24 年 11 月 9 日
- ・決定通知 平成 24 年 11 月 13 日
- ・交付対象件数 20 件、附属明細書-1 に掲載
- ・交付金額 4,000 万円（各 200 万円）
- ・贈呈証書授与完了 平成 25 年 1 月 21 日
- ・交付完了 平成 25 年 2 月 1 日

② 海外留学助成金

◆募集内容

- ・募集人数（推薦） 2名以内
- ・推薦期間 平成 24 年 6 月 18 日～8 月 31 日
- ・推薦件数 6件

◆選考経過

- ・第 1 回選考委員会開催（推薦方法等の審議） 平成 24 年 5 月 30 日
- ・選考委員による申請書の評価 平成 24 年 9 月 7 日～10 月 5 日
- ・第 2 回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成 24 年 10 月 24 日
- ・海外留学助成金交付対象者候補の面接実施 平成 24 年 11 月 5 日

◆交付対象者の決定、通知及び交付

- ・平成 24 年度第 2 回理事会にて決定 平成 24 年 11 月 9 日
- ・決定通知 平成 24 年 11 月 13 日
- ・交付対象者 2 名、附属明細書-1 に掲載
- ・交付金額 700 万円（各 350 万円）
- ・贈呈証書授与完了 平成 24 年 12 月 14 日
- ・交付完了 平成 25 年 1 月 10 日

◆平成 23 年度からの継続交付

- ・交付対象者数及び金額 2 名、700 万円（各 350 万円）

③ 国際共同研究助成金

◆募集内容

- ・募集人数（推薦） 1名
- ・推薦期間 平成 24 年 6 月 18 日～8 月 31 日
- ・推薦件数 0 件

◆平成23年度からの継続交付

- ・ 交付対象者数及び金額 1名、360万円（滞在費、研究助成金等）
 - ・ 交付対象者採用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日
- なお、採用期間については1年間延長申請が受理された（平成25年1月30日）。

2. 第23回（平成24年度）臨床薬理研究振興財団賞の贈呈（定款第4条第1項第1号、第3号）

平成24年2月24日開催の理事会の決定に基づき、日本臨床薬理学会に設置された選考委員会に選考を委任し、臨床薬理研究振興財団賞（以下「財団賞」という。）を次の通り交付した。

◆募集内容

- ・ 募集件数 学術奨励賞 1件
学術論文賞 3件
- ・ 募集期間 平成24年5月7日～7月6日
- ・ 応募件数 学術奨励賞 5件
学術論文賞 9件

◆選考経過

- ・ 第1回選考委員会開催（募集方法等の審議） 平成24年4月7日
- ・ 選考委員による申請書の評価 平成24年8月1日～8月29日
- ・ 第2回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成24年9月8日

◆交付対象の決定、授与式及び交付

- ・ 日本臨床薬理学会理事会にて承認（書面） 平成24年9月26日
- ・ 平成24年度第2回理事会にて決定 平成24年11月9日
- ・ 交付対象件数 4件、附属明細書-2に掲載
- ・ 交付金額 学術奨励賞 1件 300万円
学術論文賞 3件 150万円（各50万円）
- ・ 授与式（第33回日本臨床薬理学会学術総会、沖縄） 平成24年12月1日
- ・ 交付完了 平成25年2月5日

3. 研究報告集「臨床薬理の進歩」の発刊（定款第4条第1項第5号）

① No.33の編集・発刊

平成24年2月24日開催の理事会の決定に基づき、平成24年4月20日に編集会議を開催し、次の通り実施した。

- ・ 掲載論文 附属明細書-3に掲載

平成21年度 研究奨励金交付論文	22編
平成18年度 海外留学助成金報告	1編
平成20年度 海外留学助成金報告	2編
計	25編

- ・ 発刊日 平成24年6月29日
- ・ 配布先 大学医学部長、医科大学長、大学院研究科長 89冊
大学薬学部長・薬科大学長・大学研究所長など 123冊
大学医学系・薬学系主要講座など 649冊
附属病院長その他主要病院長 351冊
財団役員・評議員・選考委員他 57冊
交付者 120冊
図書館 65冊
その他助成財団、会社関係他 131冊
計 1,585冊

② No. 34の発刊準備

編集会議(平成25年4月12日)に向け、研究奨励金交付論文等の執筆及び校正を依頼した。

・掲載論文

平成22年度	研究奨励金交付論文	20編
平成19年度	研究奨励金交付論文	1編
平成16年度	海外留学補助金報告	1編
平成21年度	海外留学助成金報告	2編
計		24編

・発刊予定年月

平成25年6月

4. 第5回 臨床薬理研究振興財団 研究報告会の開催 (定款 第4条第1項第5号)

平成24年2月24日開催の理事会の決定に基づき、臨床薬理研究振興財団研究大賞(以下「研究大賞」という。)の受賞者等による臨床薬理研究振興財団研究報告会(以下「研究報告会」という。)を次の通り実施した。

- ・日時：平成24年11月9日(金)15時30分～19時30分
- ・場所：クラブ関東(東京都千代田区丸の内1丁目 東京銀行協会ビル)
- ・参加者：76名
- ・プログラム：附属明細書-4に掲載

〈第1部〉

開会挨拶	理事長	森田 清
第5回研究大賞選考経過報告	理事	海老原 昭夫
第5回研究大賞表彰		

〈第2部〉

研究報告会	座長	理事 岡 希太郎、評議員 御子柴克彦
	演者	第5回研究大賞受賞者 6名 海外留学修了者 2名
閉会に当たって		評議員 北澤 式文

【研究報告会】研究大賞の受賞者表彰と研究成果発表、並びに海外留学修了者の研究報告の会で、今後の臨床薬理学の発展や臨床薬理研究者の育成に貢献することを目的に平成20年度から実施している。

【研究大賞】当財団が贈呈した研究奨励金を用いて研究が実施され、その後、研究の成果として研究報告集「臨床薬理の進歩」に掲載された論文の中から、特に優秀で今後の発展が期待されるものを選び表彰するものである。本年度は、第5回研究大賞として、平成21年度研究奨励金交付の論文22編の中から6編を編集会議(平成24年4月20日)において厳正に審査の上選考した。

5. 附属明細書

【附属明細書-1】

平成 24 年度交付対象

① 研究奨励金 20 件 (1 件:200 万円交付)

(敬称略 50 音順)

氏名	所属機関	研究テーマ
猪川 和朗	広島大学大学院医歯薬保健学研究院 臨床薬物治療学	抗真菌薬・抗ウイルス薬の PK-PD と最適治療法
稲嶺 達夫	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療薬学講座 薬物治療学分野	CYP7A1を標的とする PBC 個別化医療
井上 治久	京都大学 iPS 細胞研究所(CiRA)	神経変性疾患 iPS 細胞による既存薬再評価
太田 嗣人	金沢大学医薬保健研究域 脳・肝インターフェースメディスン研究センター	カロテノイドを用いた NASH の治療法開発
河野 直子	名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	抗うつ薬と自動車運転
窪田 泰江	名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野	過活動膀胱に対する新しい分子標的治療薬の開発
櫻井 文教	大阪大学大学院薬学研究科 分子生物学分野	末梢循環腫瘍細胞検出法の開発と臨床応用
澤田 直樹	東京医科歯科大学 歯と骨の GCOE 拠点	糖尿病下肢虚血に対する新規遺伝子細胞治療
杉山 大介	九州大学大学院医学研究院 先端医療医学部門 先端医療医学講座 造血幹細胞分野	KS-13 の薬理
武隈 洋	北海道大学大学院薬学研究院 薬物動態解析学研究室	抗がん剤併用療法時の薬物曝露順序の影響
寺田 智祐	滋賀医科大学附属病院 薬剤部	高尿酸血症の個別化薬物療法の確立
富田 謙吾	防衛医科大学校 内科学第 2 講座 消化器内科	NASH と肝星細胞コレステロール代謝機構
内藤 隆文	浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部	術後フェンタニルの個人差要因の解明
長野 孝俊	鶴見大学歯学部 歯周病学講座	薬物を用いた歯周病の個別化医療の確立
根津 潤	琉球大学大学院医学研究科 臨床薬理学	2 型糖尿病における CDKAL1 の SNP と個別化医療
細畑 圭子	自治医科大学医学部 薬理学講座 臨床薬理学部門	急性腎障害バイオマーカーの臨床評価
松永 直哉	九州大学大学院薬学研究院 薬剤学分野	ヒト慢性肝炎の組織間分子時計相互作用
三浦 裕司	虎の門病院 臨床腫瘍科	TDM による axitinib 個別化治療の開発
山村 寿男	名古屋市立大学大学院薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野	変形性関節症とイオンチャネル創薬
吉成 浩一	東北大学大学院薬学研究科 薬物動態学分野	栄養状態の変化と CYP3A4 発現

② 海外留学助成金 2 名 (1 名:350 万円/年・2 年交付)

(敬称略 50 音順)

氏名	所属研究機関	留学先施設名	期間	研究テーマ
東 浩太郎	東京大学大学院医学系研究科 加齢医学講座	米国:カリフォルニア大学アーバイン校 生物科学学科 発達細胞生物学/薬理科学部門	2 年	核内受容体 SXR リガンド の薬理作用
福土 将秀	京都大学医学部附属病院 薬剤部	米国:ノースカロライナ大学チャペルヒル校 薬理ゲノム個別化治療研究所	2 年	抗癌薬の効果・毒性に関 する薬理ゲノム研究

③ 国際共同研究助成金は申請なし

【附属明細書-2】

第 23 回（平成 24 年度）臨床薬理研究振興財団賞

（学術奨励賞 1 件 300 万円、学術論文賞 3 件 150 万円（各 50 万円））

（敬称略）

	氏 名	所属機関	研究テーマ・受賞論文タイトル （掲載誌）
学術奨励賞	川上 純一	浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部	がん性疼痛緩和領域における個別化薬物療法 の構築
学術論文賞	中島 創	松永循環器病院	Influence of genetic polymorphisms and non-genetic factors upon warfarin maintenance dose in Japanese elderly patients. <i>臨床薬理, 42 (5), 333-340.</i>
	前田 章光	愛知県がんセンター中央病院 薬剤部	Differential impacts of CYP2C19 gene polymorphisms on the antiplatelet effects of clopidogrel and ticlopidin. <i>Clin Pharmacol Ther, 89 (2), 229-233.</i>
	柳町 昌克	横浜市立大学 発生成育小児医療学	Influence of polymorphisms within the methotrexate pathway genes on the toxicity and efficacy of methotrexate in patients with juvenile idiopathic arthritis. <i>Br J Clin Pharmacol, 71 (2), 237-243.</i>

【附属明細書-3】

研究報告集「臨床薬理の進歩」No. 33 掲載論文

平成 21 年度 研究奨励金交付論文 22 編

(敬称略、掲載順)

氏名	所属	論文タイトル
乾 直輝	浜松医科大学 臨床薬理学講座	リアンピシンによる薬物代謝酵素チトクローム P450 誘導作用のカクテル法を用いた経時的検討
石黒 洋	京都大学医学部附属病院 外来化学療法部	内分泌療法中の日本人乳癌患者において、薬物代謝酵素遺伝子多型が活性薬物血中濃度に及ぼす影響の検討
鬼塚 真仁	東海大学医学部内科学系 血液・腫瘍内科	薬剤代謝に関わるタンパク質の遺伝子多型が慢性骨髄性白血病に対するイマチニブの血漿トラフ値に与える影響
田口 雅登	富山大学大学院医学薬学研究部 医薬品安全性学研究室	ピーク・トラフ 2 点採血デザインを用いた臨床薬物動態試験
武半 優子	聖マリアンナ医科大学 薬理学	麻酔薬プロポフォールへの覚醒に対する薬物代謝酵素および抱合酵素の遺伝子多型の影響
楠原 洋之	東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室	ヒト腎医薬品排泄における H ⁺ /有機カチオン交換輸送体 MATE の機能評価法の開発 - MATE 阻害剤 pyrimethamine との薬物動態学的相互作用 -
小林 靖奈	昭和大学薬学部 臨床薬学教室	日本人におけるヒト型有機陰イオン薬物輸送担体 (hOAT2[SLC22A7]) の遺伝子多型解析と mRNA 発現量の個人差および肝がん発症に関する研究
猶木 克彦	慶應義塾大学病院 腫瘍センター	非小細胞肺癌治療におけるエルロチニブの効果・有害事象および薬物代謝酵素遺伝子多型の関連
清水美貴子	慶應義塾大学薬学部 衛生化学講座	脂質異常症治療薬とプロバイオティクスとの薬物相互作用に関する研究
林 秀樹	静岡県立大学薬学部 臨床薬学大講座 臨床薬効解析学分野	関節リウマチにおけるメトトレキサートの薬効を予測するための遺伝子多型
古郡 規雄	弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座	抗精神病薬リスペリドンの臨床効果にドパミン受容体遺伝子多型と血漿薬物濃度のどちらが強い影響を与えるか
小島 祥敬	名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野	ゲノム薬理学からみた前立腺肥大症薬物療法におけるオーダーメイド医療
牛島健太郎	自治医科大学医学部 薬理学講座 臨床薬理学部門	アンジオテンシン II 受容体拮抗薬の時間治療 - パルサルタンとオルメサルタンの比較 -
金井 雅史	京都大学医学部 探索医療センター 開発部	NF- κ B 抑制作用を有するクルクミンを用いた新規膀胱癌治療の開発
内田 裕之	慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室	抗精神病薬用量変更後の血中濃度を予測する試み
森 有紀	虎の門病院 血液内科	同種造血幹細胞移植後の侵襲性真菌症に対する新規アゾール系抗真菌薬の予防効果と血中濃度モニタリングの有用性
高野 晴成	(独)放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター	[¹⁴ C]sulpiride と positron emission tomography を用いたヒトにおける sulpiride の動態
丸山 修治	浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部	関節リウマチ患者における低用量タクロリムス療法の血中濃度モニタリングに対する CLIA 法の適用性
高井 大哉	東京大学医学部附属病院 検査部	肺癌術後化学療法の最適化を目指した CD-DST 法による新規化学療法剤の効果検討
伊藤 英樹	滋賀医科大学 循環器内科	後天性 QT 延長症候群の遺伝的背景と分子病態
橋本 亮太	大阪大学大学院医学系研究科附属 子どものこころの分子統御機構研究センター	統合失調症の寛解状態維持の予測因子の検討 - 個別化治療に向けて -
滝沢 龍	東京大学大学院医学系研究科 脳神経医学専攻・精神医学	うつ症状の診断・評価に資する補助検査法としての NIRS 検査アルゴリズムの開発

平成 18 年度海外留学助成金報告 1 編

福島 悠代	東京薬科大学薬学部 臨床薬理学教室 (現：株式会社 QIAGEN)	University of California, San Francisco (UCSF) 留学記
-------	--------------------------------------	--

平成 20 年度海外留学助成金報告 2 編

大谷 朋仁	大阪大学医学系研究科 循環器内科学	Mayo Clinic 留学記
木村 利美	東京女子医科大学病院 薬剤部	The Laboratory for Applied PK-PD, Clinical Pharmacology & Therapeutics, The Children's Hospital of Philadelphia 留学記

第5回 臨床薬理研究振興財団 研究報告会

日 時：平成24年11月9日（金） 15:30～19:30

場 所：クラブ関東（東京銀行協会ビル19階 東京都千代田区丸の内）

第1部 臨床薬理研究振興財団研究大賞表彰式<15:30～16:00>

挨拶	理事長	森田 清
選考経過報告	古河病院顧問（理事）	海老原 昭夫
表彰式		

第2部 研究報告会<16:10～18:20>

座長	東京薬科大学 名誉教授（理事）	岡 希太郎
	東京大学 名誉教授（評議員）	御子柴 克彦

【研究報告】（発表時間 10分 質疑5分）

リファンピシンによる薬物代謝酵素チトクローム P450 誘導作用のカクテル法を用いた経時的検討
浜松医科大学 臨床薬理学講座 乾 直輝

ヒト腎医薬品排泄における H⁺/有機カチオン交換輸送体 MATE の機能評価法の開発
-MATE 阻害剤 pyrimethamine との薬物動態学的相互作用-
東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室 楠原 洋之

同種造血幹細胞移植後の侵襲性真菌症に対する新規アゾール系抗真菌薬の予防効果と血中濃度
モニタリングの有用性
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 血液内科 森 有紀

抗精神病薬用量変更後の血中濃度を予測する試み
慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室 内田 裕之

ゲノム薬理学からみた前立腺肥大症薬物療法におけるオーダーメイド医療
名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野
(現) 福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座 小島 祥敬

関節リウマチにおけるメトトレキサートの薬効を予測するための遺伝子多型
静岡県立大学薬学部 臨床薬学大講座臨床薬効解析学分野 林 秀樹

【留学報告】（発表時間 10分）

Mayo Clinic 留学記
大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 大谷 朋仁

Zucker Hillside Hospital 留学記
藤田保健衛生大学病院医学部 精神神経科学講座 岸 太郎

【閉会にあたって】
元慶應義塾大学 教授（評議員） 北澤 式文

第3部 情報交換会 <18:30～19:30>

出捐者代表挨拶 第一三共株式会社代表取締役会長 庄田 隆

7. 平成 24 年度のあゆみ

平成24年4月2日 ホームページをリニューアル

- 7日 第23回(平成24年度)財団賞 第1回選考委員会開催 (日本臨床薬理学会事務所)
- 12日 都民税申告書・免除申請書を東京都中央都税事務所に提出
- 20日 第一三共株式会社から寄付金 1 億円受領
- 20日 編集会議開催 (クラブ関東)
- 5月15日 決算監査実施
- 25日 平成24年度第 1 回理事会開催 (第一三共株式会社本社)
- 30日 平成24年度第 1 回選考委員会開催 (経団連会館)
- 6月11日 平成24年度定時評議員会開催 (第一三共株式会社本社)
- 13日 平成23年度(第36期)決算報告書を日本橋税務署に届出
- 13日 都民税免除申請書添付書類を東京都中央都税事務所に提出
- 18日 研究奨励金募集案内及び募集要項発送 (672通)
- 18日 海外留学助成金及び国際共同研究助成金の推薦要項発送 (42通)
- 21日 平成23年度の事業報告等に係る提出書類を内閣府に届出
- 28日 理事重任登記
- 29日 第 5 回研究大賞についてプレスリリース
- 29日 研究報告集「臨床薬理の進歩」No. 33発刊
- 7月3日 平成23年度の事業報告等に係る提出書類を内閣府に補正・修正届出
- 17日 理事辞任登記
- 20日 内閣府に理事等変更届出
- 26日 都民税免除決定通知書受領
- 8月31日 研究奨励金及び海外留学助成金等募集締切り
- 9月7日 選考委員に申請書の評価依頼
- 8日 第23回(平成24年度)財団賞 第 2 回選考委員会開催 (日本臨床薬理学会事務所)
- 10月5日 選考委員による申請書の評価終了
- 24日 平成24年度第 2 回選考委員会開催 (クラブ関東)
- 11月5日 海外留学助成金交付対象者候補の面接実施 (財団事務所)
- 9日 平成24年度第2回理事会開催 (クラブ関東)
- 9日 第 5 回研究報告会開催 (クラブ関東)
- 13日 応募者宛採否通知の発送
- 13日 理事・評議員・選考委員等宛交付対象者決定通知の発送
- 16日 大学・大病院宛交付対象者決定通知発送
- 27日 臨時評議員会 (評議員会の決議の省略の方法による)
- 12月1日 第23回(平成24年度)財団賞授与 (第33回日本臨床薬理学会学術総会、沖縄)
- 14日 海外留学助成金贈呈証書授与完了
- 平成25年1月10日 海外留学助成金交付完了
- 21日 研究奨励金贈呈証書授与完了
- 2月1日 研究奨励金交付完了
- 5日 財団賞研究奨励金等交付完了
- 25日 平成24年度第 3 回理事会開催 (経団連会館)
- 3月15日 平成25年度事業計画及び収支予算書を内閣府に届出
- 20日 第24回(平成25年度)財団賞 第1回選考委員会開催 (日本臨床薬理学会事務所)